

## 今月の例会報告

### 福田農場(本別町)視察例会を開催

農業経営部会農業政策・環境グループは7月29日に例会を開催。本別町美蘭別という山間の地域で約92haの畑作(小麦・デントコーン等)と約1100頭の肉牛肥育生産を行う有限会社福田農場の視察例会を開催しました。

代表取締役の福田 博明 氏のご案内で牛舎を中心に農場内を視察。自社ブランドとして手掛けるF1交雑牛「美蘭牛」、さらにその中でも未経産の雌牛に限定している「美蘭牛福姫」の肥育方法などについて丁寧に質疑に応じて頂きながら1時間ほどかけて場内をまわりました。一般道に面する位置には福田社長のこだわりデザイナーズ牛舎があり、きつい・汚いと感じられがちな農業の見た目からイメージを変える想いが感じられます。

また、同社のこだわりは土づくりにまで及びます。92haの農地でデントコーンや牧草などを育て、自社生産の飼料にこだわります。いい作物はいい土からということで自社で肥料も製造・販売。こだわりのエサを食べて育った牛はまったくと言っていいほど糞にもにおいがありません。

「地形的にハンデがある土地でも自分のように農業ができる。周囲を山に囲まれたこの土地でもできるならと皆さんへのエールとなれば。」と福田社長よりご報告頂き例会は終了。終了後は、三密に配慮し、距離を取りながら美蘭牛の各部位をバーベキューで堪能しながら更なる情報交換を行い、実りの多い例会となりました。



↑ 福田農場のデザイナーズ牛舎



↓ 農場のすぐそこに山々が広がっています。



## 今後の予定

現在は農繁期の最中ということもあり、冬期間に活発に活動させるための準備中です。WEB会議ツール「Zoom」を活用し、遠方からでも参加できるよう環境を整えています。全国各地との物理的距離も一気になくすることができる良さを最大限活かした例会も企画中です！

(10月以降の例会予定)

- ・コロナ禍で見える自社の強み、弱み  
～SWOT分析で正しく現状を把握しよう～
- ・畑作における通年雇用の取組
- ・(仮)パンデミックで見えた食産業参入の新たな価値  
Etc…